



平成 25 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 ラ ン ド
代 表 者 の 役 職 氏 名	代 表 取 締 役 社 長 松 谷 昌 樹 (コード番号 8918 東証第一部)
問 合 せ 先	常 務 取 締 役 管 理 部 長 佐 瀬 雅 昭
電 話 番 号	0 4 5 - 3 4 5 - 7 7 7 8 (代 表)

平成 25 年 2 月期決算短信等の訂正について

このたび、当社が平成 25 年 5 月 7 日に発表いたしました平成 25 年 2 月期決算短信及び平成 25 年 5 月 31 日に関東財務局に提出いたしました有価証券報告書について、訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は、平成 25 年 2 月期決算より連結納税制度を導入いたしました。今般、当該連結納税により申告を行うにあたり、子会社における法人住民税の算定額に関して、子会社の繰越欠損金の取扱いにより、決算時の見込額と連結納税における申告額に差異が生じることが、当社顧問税理士からの申し出により発覚いたしました。

当社は、平成 25 年 2 月期の決算において、顧問税理士による確認と助言を得ながら会計処理を行いましたが、顧問税理士の助言において、連結納税にかかる繰越欠損金の繰越控除の充当順位に関して誤りがあり、結果として、子会社の法人住民税の算定において、当該子会社の繰越欠損金の一部について、これを繰越控除することができなかったことから、当該子会社において、決算時の見込額と法人住民税の申告額に約 90 百万円の差異が生じたものであります。

かかる当社顧問税理士の申し出を受け、当社は、監査法人とも協議し、子会社の法人税等の算定に関して見直しを行い、平成 25 年 2 月期の決算を訂正することといたしました。

現在、平成 25 年 2 月期の決算短信及び有価証券報告書の訂正作業を進めております。作業が完了次第、速やかに開示、提出する所存であります。

なお、平成 25 年 2 月期の決算を訂正することにより、連結当期純利益が 577 百万円（5 月 7 日発表時は 668 百万円）、平成 25 年 2 月末の連結純資産が 1,628 百万円（5 月 7 日発表時は 1,719 百万円）となる見込みであります。また、単体の決算におきましても、これら子会社に対する損失相当の引当金を計上していることから、概ね同様の影響額となる見込みであります。

株主・投資家の皆様には、ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、平成25年2月期の決算短信及び有価証券報告書の訂正作業の完了に鋭意注力し、かかる訂正内容を速やかに開示いたします。また、これらの決算修正を踏まえた上で、平成26年2月期第1四半期の決算を平成25年7月中旬までに開示する予定であります。

以上